

総合的な土砂災害対策検討ワーキンググループの設置

資料1

○趣旨

平成26年8月広島市の土砂災害等を教訓とし、昨今の局所的豪雨の発生状況を踏まえ、国土強靱化推進の観点も含め、土砂災害に対する脆弱性を検証するとともに、人命の保護や重要な機能の維持のための方策の強化に向けた総合的な対応策を検討するため、中央防災会議にワーキンググループを設置し、政府一体となって土砂災害対策を推進する。



○設置形態と時期

中央防災会議

防災対策実行会議 (H25.3.26中央防災会議決定)

総合的な土砂災害対策検討WG

(今回新たに設置)

- ・早期に第1回WG開催
- ・次期出水期までに取りまとめを作成予定

○メンバー(詳細は調整中)

- ・学識経験者等
- ・関係省庁

○主な検討内容(案)

今般の
広島市
土砂災害
に関する
課題の
整理



【論点】

- ・防災気象情報や避難勧告等の防災情報の伝達について
 - ・避難勧告等を受けた適時適切な行動の整理について
 - ・森林等の管理・流木発生対策について
 - ・まちづくりなど土地利用のあり方について
 - ・発災後の迅速な復旧策について
 - ・ハード及びソフトによる総合的な対応策について
- など



行政・住民一体と
なった土砂災害対
策を推進し、土砂
災害による被害を
軽減